

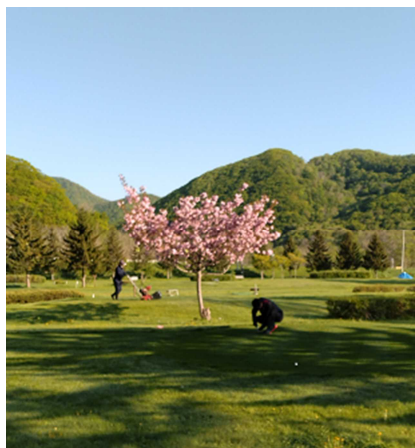
令和6年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和6年度における活動内容記入願います。

氏名	小林久志	活動年数	1年9か月
活動目標	※活動開始時に設定した目標 1. スポーツ施設の整備と拡充 2. 地域スポーツ文化の普及と啓発 3. スポーツコーチの育成		
活動内容 ※500文字以上	1. 地域の方々や利用者のニーズを基に、野球場やパークゴルフ場の改修整備について現場の方々と協力して実施しました。 これにより、多様な公園設備の整備が進み、スポーツ活動に必要な場所や器具の安全性も向上しました。特に、事故を未然に防ぐための取り組みが評価されました。 この成果は、地域のスポーツ振興に寄与し、多くの方々に安心して利用していただける環境を整えることができたと思います。 2. 今期も引き続き、町内外のスポーツイベントに積極的に参加し、ノウハウの取得を重ねました。スポーツ選手やコーチとの交流会を通じて、彼らの知識や経験を直接学ぶ機会を得たほか、地域の関係者と交流することで今後のスポーツ企画を立案する上での貴重なインプットを得ることができました。また、仁木小学校や銀山小学校でのプール学習・スキー学習にサポートとして関わる中で、北後志圏の校外学習や遠足、さらには町スポーツ施設の改修等へのアイデアも得ることができました。これらの活動では、地域活性化の一助となることができたと感じています。 3. さらに、今期も町外のスポーツイベントに参加し、多様なスポーツ文化に触れる機会を得ました。私自身もスキー指導員の資格更新やスキー理論、技術の更新を行い、全日本スキー連盟より準指導員およびC級検定員に認定されることができました。この資格更新は、教える立場としての自信やスキル向上に寄与し、多くの方に安全で効果的な指導を行うための基礎となります。 また、町内のスポーツ選手OB・OGへの聞き取り調査を進め、現スポーツ選手（大学生・高校生）による小学生や幼児へのスポーツ交流企画を実施することで、地域内のスポーツに対する関心を高める活動を検討中です。この活動の中で、外部コーチへの移行を視野に入れたプログラムを考案し、スポーツへの理解促進や文化の根付きを目指しています。		
自己評価	●一年間の自己評価及び進捗状況 今期の取り組みを通じて、地域社会におけるスポーツの重要性を再認識し、環境整備や企画の立案・実行を進めてきました。資格取得やイベント参加を通じて、自身の専門性と指導力を向上させるとともに、地域のスポーツ振興に対する責任感を強く感じています。安全性向上や地域活性化への貢献に向け、進捗は遅れ気味ではありますが		

	が活動を継続していきます。 ●活動初年度からの自己評価及び進捗状況 引き続き、地域のニーズを的確に捉え、スポーツを通じたコミュニティの活性化と文化の醸成に尽力します。スキー場再開発や新たなスポーツ交流プログラムの展開を通じて、より多くの住民がスポーツに親しめる環境を整備。また、外部との連携を強化し、多様な視点を取り入れた企画を実現することで、地域スポーツの持続可能性を高めていきます。自身のスキル向上にも努め、指導者としての信頼をさらに確立し、地域社会に貢献することを目指します。
抱負	今後もスポーツ振興の取り組みを通じて、地域社会におけるスポーツの重要性を再認識し、持続可能なスポーツ文化の醸成に向けて努力していきたいと考えています。 引き続き、地域のスポーツ振興に寄与したより良い環境を整えるための活動を続けていきます。
その他	今年度取得資格 全日本スキー連盟スキー準指導員・検定 C 級検定員

活動写真



パークゴルフ場維持管理研修



野球場維持管理研修



マラニック



北後志イベント①



協力隊ブース（しりべし秋の食祭り）